

1 安全・安心な学校体制の構築

- (1) 最優先は、子供の生命・安全・健康
- (2) いじめ防止基本方針に基づく、月1回のいじめの状況把握、一人一人の状況の的確な把握。組織的ないじめ未然防止、早期発見、早期かつ毅然とした対応。
- (3) 体罰の絶対的防止。組織的対応。保護者との連携。
- (4) 事故の未然防止。発生時の適切な初期対応の徹底。
- (5) 学校安全計画に基づいた避難訓練、毎月の安全指導。安全行事、安全授業による安全意識と実践力の育成。
- (6) SNS学校ルール・家庭ルールの徹底、情報モラル教育の推進。時代の流れにあった危機意識指導。
- (7) 施設設備の日常的な点検、必要箇所の早期改修
- (8) 校門の開閉管理、来校者への声かけ等による不審者侵入防止。家族証携帯の徹底。

2 教育課程の適正な編成・実施・改善

- (1) 新しい時代に必要な資質・能力の育成。①生きて働く「知識・技能」②未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」③学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」
- (2) 新学習指導要領での指導充実。新しい評価規準、効率的かつ完全な教育課程の実施、家庭学習の充実、等。
- (3) カリキュラム・マネジメントの確立。地域の様子、子供の姿等と指導内容を関連付け、年間指導計画に位置付ける。

3 確かな学力の向上 魅力ある授業の構築

- (1) 「わかる」「できるようになる」授業の実践。高まる楽しさ体験による学ぶ意欲の喚起。対話的で深い学び。
- (2) 3年生以上の算数習熟度別少人数指導。算数・漢字の検定、朝の「きたえの時間」や放課後・夏季休業中の補充教室等、基礎的基本的な学力の定着。学習意欲の向上。
- (3) タブレット・電子黒板等の教育機器活用、学年合同授業・交換授業、等による効果的な指導。

練馬区みどりの風吹くまちビジョン 練馬区教育・子育て大綱

【学校教育目標】

- ◎よく考え行動する子
- 心ゆたかな子
- 健康でたくましい子

目指す学校像
共に学び、共に育ち、
夢をはぐくむ小学校
～笑顔あふれる練二小～

4 豊かな人間性や社会性の育成

- (1) 教職員と児童の信頼関係づくり。全職員による子供一人一人の多面的な理解の推進。心の通い合うあいさつの実践。言語環境の整備。
- (2) 特別の教科 道徳の授業を中心とした、豊かな心を育む道徳教育の実践。
- (3) 登校班、諸行事、児童会活動等、異学年との交流。互いに認め合い、かわり合う楽しさの実感。
- (4) 貫井中学校との義務教育9年間を見据えた小中一貫教育の推進。
- (5) 幼稚園、保育園との連携活動の推進
- (6) 外国の文化との交流。国際理解教育の推進。3年生以上での外国語活動・外国語授業。

5 健康の保持増進と体力の向上

- (1) 体育の授業改善（研修による指導技術向上、時期に応じた指導内容）。運動朝会・体育的活動、練二タイムでの運動の楽しさ体得。自ら進んで運動に親しみ日常的に体力向上を図る子供の育成。
- (2) 保健学習・保健指導による知識技能の習得、思考力・判断力の向上。給食指導や栄養士と連携した授業等による食育の推進。
- (3) 家庭との連携による「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣の徹底。
- (4) オリ・パラリンピックレガシー教育の推進

6 家庭・地域と共に歩む開かれた学校の構築

- (1) 年間7回の学校公開日を中心とした、多くの保護者、地域の皆様への参観機会の提供。
- (2) ホームページによる子供の活動の紹介。校内の教育活動の公開。記事の随時更新。
- (3) PTA、町会、青少年委員、青少年育成委員会等、家庭・地域との連携・協力。学校・保護者・地域が一体となった子供の育成
- (4) 貫井囃子、もちつき、貫井福祉園との交流等による、地域の一員としての自覚、地域と共に生きる態度の育成。

7 特色ある教育活動

- (1) 「きたえ」の時間での読書、読書旬間、読み聞かせ、ブックトーク等、学校図書館管理員や保護者・地域の方々との連携による多様な読書指導。一人一人の読書量増加と本好きな子供の育成。
- (2) ALTや外国文化との交流等を活用した国際理解教育の推進
- (3) 幼稚園、保育園、中学校との連携交流の推進。